

コスモス ニュースレター EMC & 安全

Cosmos Newsletter on EMC & Safety



株式会社 コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation 本社・大野木事業所

〒516-2102 三重県度会郡度会町大野木 3571 番地 2 <http://www.safetyweb.co.jp/index.html>

記事の配列は、概ね、国際規格を最初におき、米、欧、オセアニア、アジアの順です。

コスモス ニュースレター EMC & 安全

目次

エグゼクティブサマリー Executive Summary.....	2
IEC: 規格解説: CISPR 22:2008 情報技術機器, Ed. 6 解釈シート 02 (2010-4): 主な内容	3
IEC: 規格解説: IEC 60601-1-2 (2007) 医療電気機器, Ed. 3/解釈シート 01: 主な内容	5
IEC: 規格発行: IEC 61508 Ed. 2: E/E/PE 機能安全性規格 第2版発行される	7
IEC: 新規格リスト	9
ISO: 新規格リスト	11
国際テーマ: 医療機器の米国 FDA 510(k) 申請に関して	12
国際テーマ: 製品認証解説: ロシア「低電圧機器の安全に関する技術規則」の制定	14
USA: ANSI: IEEE: 規格解説: C63.10-2009 -免許不要無線デバイス試験規格: 主な内容	17
USA: FCC: 放射エミッション測定、及び NSA 測定に使用するアンテナの校正手順	19
USA: FCC: Part 15: 1920-1930 MHz 帯域 内免許不要個人通信サービス: 規則の修正	20
USA: CPSC: 製品安全: 製品証明に関する試験及びラベリング	21
USA: CPSC: 製品安全: 子供用製品に対する第三者適合性審査機関: 認定要求事項	23
USA: DOE, EERE: 省エネ規格の発行: 家庭用給湯器、直接暖房機器等省エネ規格 訂正	23
USA: ANSI/UL: 新規格リスト	24
カナダ: 官報通知 SMSE-006-10 – SRSP-511、及び RSS-119 無線標準仕様等の新発行	26
EU: UNECE 規制 “No 10 - 電磁両立性に関する車両の認証規定”、EU 採択	28
EU: CENELEC: 機械指令 2006/42/EC 整合規格リスト EU 官報により発表 (2010/5/26)	29
EU: エネルギー関連指令 ErPD: TV のエコデザイン要求: 暫定的測定方法	29
EU: エネルギー関連指令 ErPD: 蛍光灯等エコデザイン要求: 暫定的測定方法	30
EU: 理事会、エネルギー関連製品のラベリング: 適用範囲拡張提案	31
EU: ビルディングのエネルギー性能指令を改訂: ゼロエネルギービルを目指して	32
EU: CENELEC: 新規格リスト	33
EU: ETSI: 新規格リスト	35
ニュージーランド: 電気機器に対する新しい安全規制体制: 2010/4/1 から施行	36
中国: 器具カップラー製品強制認証: 新版規格を要求する第13号公告	38
台湾: 新規格リスト	39
日本: 総務省: デジタルコードレス電話の新方式の導入に関する規定の整備について	40
日本: 総務省: 生体曝露: 携帯電話端末による植込み型医療機器への影響調査結果	40
日本: 総務省: 経済産業省: コスタリカ: デジタルテレビ放送日本方式の採用を発表	41
日本: 経済産業省: 「スマートメーター制度検討会」等の設置	41
チュートリアル: インピーダンス変換器の自作 (1)	16
ちょっと一服: 小クイズコーナー 「EU、技術ファイル保管期間に関して」	27
社長の独り言	42
コスモス・コーポレーションからのご案内	43

IEC: 規格解説: CISPR 22:2008 情報技術機器, Ed. 6 解釈シート 02 (2010-4): 主な内容

「CISPR 22: 2008 - 第 6 版 情報技術機器 無線妨害特性 限度値及び測定方法」の解釈シート 2 が、2010-4 発行された。主な内容を紹介する。

(A) 非遮蔽バランス型マルチペアケーブルに対する ISN の選択

- ISN の選択はケーブル内の、物理的なペア数に基づいて行い、当該のインターフェースにより実際に使用されているペア数に基づいて行うのではない。
- 更に次の考慮が必要
--Figures D.4 から D.7 までの ISN デザインは、ケーブル内のバランス型ペアの全てがアクティブである場合の使用にのみ適切。-- Figures D.1 から D.3 までの ISN デザインは、そのような制約はない、そして、ペアの実際の使用が不明である用途により適切。

(B) テレコムポート測定時の ISN と EUT 間のケーブル長

- テレコムポートと ISN 間のケーブルは、出来るだけ短くすること。

IEC: 規格解説: IEC 60601-1-2 (2007) 医療電気機器, Ed. 3/解釈シート 01: 主な内容

試験定格入力電圧及び周波数に関して、規定の明確化が行われた

- 放射 RF イミューニティ試験の場合、「本試験は、ME 機器又は ME システムに、定格入力電圧及び周波数のいずれか一つにより電源を供給し、実施してもよい。」という規定の意味は次の様であるとした。
--->>>> 解釈: 規格に規定の最低限の電圧/周波数の組み合わせで試験を実施した場合、追加的な電圧又は周波数で再試験を行う必要はない。
他の試験の場合も表現方法は異なるが同趣旨の明確化が行われた。

IEC: 規格発行: IEC 61508 Ed. 2: E/E/PE 機能安全性規格 第 2 版発行される

- 機能安全とは、その入力に正しく応答して動作するシステム又は機器に依存する全体の安全の部分である。
IEC 61508 「電気/電子/プログラマブル電子(E/E/PE)安全関連システムの機能安全」規格第 2 版の一シリーズが発行された。IEC 61508-1 から -7 までである。ここでは、その内から IEC 61508-1、IEC 61508-2 についてその概要を、紹介する。

USA: CPSC: 製品安全: 製品証明に関する試験及びラベリング

規則の提案: 製品証明に関する試験及びラベリング - 連邦官報通知の提案

- 消費者製品安全委員会"CPSC" は、妥当試験プログラム に対する、そして、子供用製品のための適合/継続 試験に対する要求事項を設定する規則の提案を、公表する。
- 本提案は、又、非-子供用製品のための妥当試験プログラムの下、又は、子供用製品のための適合/継続 試験の下、製品が、証明要求に適合することを示すための消費者製品のラベリング要求を、規定する。

EU: 理事会、エネルギー関連製品のラベリング: 適用範囲拡張提案

- 理事会は、2010/4/14 日、第一読会において、エネルギー関連製品によるエネルギーの消費についてのラベリング等 による表示に関する指令についての立場表明文書を採択した。
- この再編集された指令の主な目的は、家電機器に制限されている 現行指令 92/75/EEC の適用範囲を、家電、業務用及び工業用セクターを含んだ、全てのエネルギー関連製品のラベリングを可能にするよう、拡張することである。

自主測定による EMI 測定設備貸し出しのお知らせ

日頃 EMI 測定の対策・事前測定に苦心されていらっしゃるお客様に朗報です！

2010 年 5 月から、弊社第 1 オープンサイト
(住所：三重県度会郡度会町注連指、右写真)の
設備を、安価でご提供するサービスを開始します。

お客様にて測定をして頂く事で人件費を削減
し、1 日(8 時間)の設備利用料を 5 万円(消費税
は別途)に抑えさせていただきます。



対策・測定でご納得の得られる結果となりましたら、弊社測定員にて本測定を実施し、コスモス・コーポレイションとしての正式レポートを発行することも可能です。

今までは工業試験所などで事前測定しても、最終測定でデータの相関が取れない等でお困りの場合もあったと思われますが、事前と本測定が同じ試験所であればそのような心配も無く、安心して測定に専念して頂けます。

勿論、弊社は FCC・VCCI の登録試験所ですので、マーキング用測定も含め日欧米の EMI に対応可能です。(但し、電力妨害は第 1 オープンサイトでは測定できません。)

ご関心をお持ち頂いた方には、ご利用条件の要綱をお送りしますので、担当営業員若しくは営業本部 (sales@cosmos-corp.com) までお問い合わせください。

株式会社コスモス・コーポレイション 営業本部 〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718-1
TEL : 0598-30-5225 FAX : 0598-30-5571
URL : <http://www.safetyweb.co.jp> E-mail : sales@cosmos-corp.com

● ニュースレターの内容

本誌は、EMC 及び安全(EMC and Safety) 分野に関し、世界の主要機関/地域により実施され、かつ電気電子製品デバイスに適合が求められている、規格/法規制情報を、お届けいたします。
重要情報を幅広く調査、収集、かつ、要約して掲載し、当該分野の最新情報、潮流をすばやく捉えることができるようにいたします。情報源を明示しますので、貴殿の関心により、更に深い調査が可能です。

本誌は各国への技術法規適合製品を試験 認証 開発 管理される部門の方にとり必読の内容です。

- 対象機関/地域: IEC 等 国際機関、並びに、FCC UL を含む 米国、EU, CENELEC, CEN を含む欧州、その他オセアニア、及び日本を含むアジアの各地域
- 情報源: カバー対象の機関、地域の Web site、或は情報サービス。又、ご協力のご同意を頂いた日本国内及び中国・韓国・台湾などの当該分野権威者から提供された情報。

● 本誌購読のお申し込み方法

コスモス・コーポレーション 営業販売促進課まで sales@cosmos-corp.com
Tel 0598-60-1827 Fax 0598-60-0300

- 発行：年間 11 回 発行。各号 A4 版、40 ページ前後。
- 価格：各号 2,000 円 (年間購読の場合 1 年 11,000 円)(消費税込)

English version of the Newsletter is available. Ask for a sample from sales@cosmos-corp.com

本誌の記事が正確であるよう最大の努力を払っておりますが、間違いが含まれていることがあるかもしれません。本情報をご使用になられる場合はご自身でもう一度ご確認ください。

株式会社 コスモス・コーポレーションは、下記 Web site の運営体からそれぞれ個別の条件の下、Web 情報の引用、転載につき許可を頂いております。翻訳転載された記事の著作権は原著作者に属します。
本誌掲載記事の無断転載を禁じます。本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。

国際機関 米州	IEC: International Electro technical Commission	国際電気標準会議
	A2LA: American Association for Laboratory Accreditation	米国試験所認定協会
	ANSI: American National Standards Institute	米国規格協会
	FCC: Federal Communications Commission	連邦通信委員会
	IEEE: Institute of Electric and Electronics Engineers	米国電気電子学会
欧州	CSA: Canadian Standards Association	カナダ規格協会
	CENELEC: European Committee for Electro technical Standardization	欧州電気技術標準化委員会
	ECO : European Communications Office	欧州通信オフィス
	ETSI: European Telecommunications Standards Institute	欧州電気通信標準協会
オセアニア	EU/EC: European Union/European Commission	欧州連合/欧州委員会
	ACMA: Australian Communications and Media Authority	オーストラリア通信/メディア局
アジア	NZ: New Zealand Government Radio Spectrum Management	ニュージーランド政府 RSM
	BSMI: Bureau of Standards, Metrology & Inspection	台湾經濟部標準檢驗局
日本	CNS: Chinese National Standards Online Service	台湾中国国家規格検索システム
	METI: Ministry of Economy, Trade and Industry	経済産業省
	MIC: Ministry of Internal Affairs and Communications	総務省
	NPB: National Printing Bureau	独立行政法人国立印刷局
	VCCI: Voluntary Control Council for Interference	一般財団法人 VCCI 協会

Cosmos Corporation is granted the copyright authorization for the reproduction of the Web site information from the above listed organizations with the individual condition. Further use, modification, redistribution of the information on the Cosmos Newsletter on EMC & Safety is strictly prohibited.

コスモス ニュースレター EMC & 安全 (Cosmos Newsletter on EMC & Safety) 2010-06-01 (No. 10)

発行所： 株式会社 コスモス・コーポレーション 松阪事業所 <http://www.safetyweb.co.jp/index.html>

〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地

発行人： 濱口慶一

編集人： 倉品光雄

NARTE 認定 Certified EMC Engineer (EMC-002315-NE)

© 2010 株式会社 コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation